

素敵だったゆりちゃんへ

ラジオネーム…ふうちゃん

今年はコロナ感染に始まり、コロナの話題で

暮れていくという、とんでもない1年でしたね。

昨年のゆりちゃんの訃報を、改めて思い出しています。

ゆりちゃんが大学卒業のあと、名古屋の会社に就職し、

そのまま名古屋の方と結婚したので、数年に一度

あなたの帰省の折にしか会えなくなって、それからは

年賀状と暑中見舞い、そして時々電話だけの付き合いに

なったけど、幼馴染の消息は特別嬉しかったよ。

それぞれ家庭を持ち、子供達も中学とか高校生になって、

自分達がコロコロ笑い転げてた頃の思い出を沢山話したよね。

仲間の中では一番モテたゆりちゃん。

でも、「私の方が色白で可愛いのに」と言ってるもいたよね。

ゆりちゃんはちょっと色黒だった。

でも、まつ毛の長い瞳がハーフっぽい雰囲気です。「またあ、

妖しい目つきしたあー！そこがずるいよねー。」なごじと

喫茶店で恋バナをしたことも楽しい思い出です、

お互いが元気に、それぞれの人生をちゃんと過ごしている

事を喜んでいたのですが、昨年の「喪中欠礼」のハガキには

とてもショックを受けて、ご家族に電話で確かめた後、慌てて仲間に連絡を取り、その後子供たちが心配するくらい沢山泣いてしまいました。

何か特別のおしゃれをしていた訳でもないけど、

ゆりちゃんはいつも素敵な雰囲気仲間を中心だったよね。

若い頃のいろんな場面をまた思い出してしまいました。

ゆりちゃん、仲間も私も幸い元気に過ごしています。

いつか天国とか出会えたらまた、いっぱい話して笑おうね。

リクエスト曲

＜ HERO ＞ 安室奈美恵 ＜